

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	123	施策	コミュニティ活動への支援
管理事業	コミュニティ活動支援事業	所管部局	市民部

1	所管 室課	市民自治推進室	事業名	コミュニティ活動支援事業	
事業概要					
自治会活動関係、コミュニティ助成金交付（本年度該当なし）					
活動実績 （１）自治会活動補助金交付事業 ・地域住民の自治活動を支援し、住民相互の親睦と相互扶助の向上を図ることを目的とした補助金を地区連合自治会に対して交付するもの。 ・令和３年度交付額・・・11,753,936円（34団体） （２）自治会集会所施設整備等事業補助金交付事業 ・良好な地域コミュニティの維持形成のため、活動拠点である集会所の整備等に補助金を交付するもの。 ・令和３年度交付額・・・6,339,000円（12団体） （３）自治会加入促進等活動補助金交付事業 ・自治会の加入促進等の活動を支援するため、お祭り等の行事の実施について補助金を交付するもの。 ・令和３年度、新型コロナウイルスの影響により活動実績なし。 （４）コミュニティ助成金 ・地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するもの。 ・令和３年度、不採択。		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	28,442	18,557	※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）	51.1	100.0	■ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		自治会は、日頃から暮らしやすい地域社会を築き、発災時においては円滑な情報共有を行う等、地域活動の要となっている組織であるため、支援に対する市民ニーズがある。しかし、ライフスタイルの多様化により自治会以外のコミュニティが多く存在しており、自治会活動に関心を示さない市民も増えている。自治会情報の積極的な発信を進め、自治会の有用性をアピールすることが課題となっている。			今後の実施計画の方向性・内容
継続					
引き続き、効果的に補助金を活用し、加入促進を含む自治会活動支援を行う。					

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）			☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点	
			決算額（千円）			※課題があるものは■	
			一般財源の比率（％）			□ 市民ニーズ、社会的役割	
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			□ 有効性	
						□ 効率性	
						□ 公平性	
□ 持続可能性							
			今後の実施計画の方向性・内容				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名